

そよかぜ

社会福祉法人 こうほうえん

にしまち幸朋苑

鳥取市 西町5丁目108

(0857)25-6517

第25号

令和4年1月1日



新年のご挨拶

施設長 田中 俊介

令和4年の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えになられたことと、心からお慶び申し上げます。にしまち幸朋苑も、平成24年（2012年）7月2日の開設から、今年で10年目の春を迎えることができました。これもひとえに皆様方のご支援とご指導の賜物と、心より厚く感謝申し上げます。

昨年を振り返りますと、介護保険法の改正があり、主な内容として、『災害への対応強化』がありました。地域との連携・施設機能の強化も含め災害対策の見直しを継続しています。また、介護職員の『認知症研修受講が義務化』となり、計画的に研修の受講も行っています。研修で得た知識・技術を日々の支援に活かすことを意識していく必要があります。さらに、寝たきり予防・機能訓練・栄養管理・口腔衛生管理では、リハビリスタッフの関わりなど、多職種が連携して生活のサポートができるように取り組んでいきます。

今年は、基本サービス（個別支援）の再確認を行い、ノーリフトケアをさらに推進することで、利用者皆様の暮らしの安心・楽しみに繋がるよう、現状に満足することなく、より一層努力して参ります。今後も変わらぬご支援の程、よろしくお願い申し上げます。

末筆ながら、皆さまのご多幸を祈念し、新年の挨拶とさせていただきます。

本年もよろしくお願い申し上げます。



職員紹介



10月からショートステイの主任になりました**吉田春樹**です。笑顔を大切に、利用者様にとって利用してよかったと言ってもらえる場所を目指していきます。よろしくお願いします！



11月にいなば幸朋苑の老健からショートステイに異動になりました介護福祉士の**森下珠美**です。老健では9年務めさせていただきました。ご利用の方や職場の皆さんに丁寧に教えていただきながら1ヶ月が経過しました。まだまだ仕事が覚えれなく迷惑をかける事もありますが、早



10月に入職した介護士の**山口博子**と申します。「人の為に役立つ仕事をしたい」と思い転職を決意し介護実習科で勉強を続ける中、にしまち幸朋苑での実習で職員の皆様の協働や入居者様との絆に感銘を受け、当苑でお世話になることにしました。初心者ですが、どうぞ宜しくお願い致します。

🍵 医務室便り 🍵

昨年は大きな災害こそありませんでしたが、コロナで開け、コロナで終わった1年でした。利用者の皆様は面会制限があり寂しい年でしたが、ご家族の皆様のご協力で、感染者1名も出すことがなく平穏な日々でした。今年度はコロナが落ち着き、また楽しい行事などができることを祈っています。

さて新春ですので(?) 医務職員の紹介をします。東京オリンピックは小・中学校で2回もテレビ観戦し、わかとり国体では布施のグラウンドの小さく区切られた芝生に座って開会式を見、おもちゃ博に行ったけど何も覚えておらず、鳥取でのプチバブルを経験し、経歴だけは長い6名です。一番年上がネズミ、続いて寅 馬 羊 鶏 猪と続きます。共通の話題は、「血圧が高い」とか、「太った」とか、「目が見えん」とか「自分の健康」の事です。もちろん利用者の皆様の健康を一番に考えています。

令和4年も「オミクロン」という新型コロナで開けました。3回目のワクチン接種を予定していますので、接種券が届きましたらご持参ください。

今年度もよろしくお願い致します。



文化祭

手作りの趣味嗜好をこらした作品を展示しました。(11月22日から26日)



折り紙の菊人形といっしょに記念撮影!!

折り紙の藤の花か〜まるで本物みたい!

カニ汁

恒例のカニ汁に舌鼓をうちました。(12月9日)



やっぱりカニのみそ汁は身体があたまるな〜。



寅年

田中義孝です。
今年7回目の年男です。
8回目の寅年が迎えられるよう、頑張ります。



空気清浄機を設置しました。

テレビコマーシャルでおなじみの空気清浄機(エアドッグ)を共同生活室に設置しました。ウイルスの6分の1の微細粒子を除去する優れたものです。コロナやインフルエンザ等の感染予防の一助になればと願っています。



お知らせ

広報誌「そよかぜ」は社会福祉法人こうほうえんのホームページでもご覧いただけます。鳥取を離れたお孫さんなどにも声をかけていただければ、いつでもどこからでも見ていただけます。こうほうえんのホームページから、介護・ヘルスケアタウンとっとりをクリック、活動報告ページに「そよかぜ」を掲載しています。

編集後記:「そよかぜ」を通してご利用者の皆様の苑での様子や、にしまち幸朋苑が考えている介護やサービスなどをお伝えさせていただきました。まだまだ伝えきれないこともあります。今後も継続して掲載していきたいと思っております。感想など頂けるとありがたいです。今年もよろしくお願いいたします。